

市報 2023 No.675 1.25 ひたちなか

- 2 二十歳の門出祝う 消防出初式 ほか
- 3 ひたちなかファンベース新規登録のご案内
シンポジウム「魚食のまちづくり」 ほか
- 4 働く 暮らす 好きになる ほか
- 5 奨学金の返還を支援します ほか
- 6-7 暮らしの情報
- 8 「食」に関する標語の入賞作品が決定
J2水戸ひたちなか市のホームタウンPR大使決定

発行 ひたちなか市広報広聴課 ☎029(273)0111
編集 〒312-8501 ひたちなか市東石川2丁目10番1号





二十歳の門出祝い
成人年齢引き下げ後1回目の「二十歳の集い」が、1月8日に文化会館で開催された。今年度20歳を迎えたのは市内1594人で、会場には1151人が出席。抽選会や各中学時代の恩師からのビデオレターなどがにぎやかに行われました。



二十歳の集いを企画運営した実行委員会の皆さん

消防の士気を高める 消防出初式

新春恒例の市消防出初式が1月8日、新光町多目的広場で開催されました。消防団、民間企業の特設自衛消防隊等538人が参加し、消防殉職者への慰霊黙祷や消防功労者への表彰の他、徒歩・消防車両パレード、一斉放水などが行われました。



消防団員募集中
あなたの力を待ってます
【問合せ】生活安全課消防団担当 ☎ 270-0025

詳しくはこちら ▶

郷土民謡を次世代へつなぐ 高野小学校で伝統芸能の授業



高野小で12月14日、伝統芸能の体験授業が行われ、5年生116人が参加しました。市民謡民舞連合会のメンバーが講師を務め、三味線や太鼓、踊りのほか、郷土民謡の「網のし唄」を体験。子どもたちは、歌ったり演奏したりして、楽しみながら伝統芸能への理解を深めました。

あたたかな編み物でまちを彩る ヤーンボミング de ひたちなか



昭和通り沿いの植木鉢15基を、色とりどりの編み物で飾る「ヤーンボミング de ひたちなか」が、2月中旬まで開催されています。編み物愛好家で作る「あみもんどころ」が主催し、今回で2回目。代表の河本珠美さんは「見たり触れたりして楽しんでもらえたら」と話します。



ひとが咲くまち。ひたちなか

ひたちなかファンベース Love Hitachinaka

新規登録のご案内

ファンベースとは、ひたちなか市の「イイトコロ」を愛して下さっているファンを大切に、そのファンの熱意をベースに「まちの価値」を高めていこうとする考え方で、

そんなファンの皆さんと一緒にまちの未来を共創していくプロジェクト「～ひたちなかファンベース～ Love Hitachinaka」が発足しました。ひたちなか市が好きで何か関わりたいと思っている人々が集い、つながっていくコミュニティです。楽しくまちづくりに関わりたい皆さんのご登録をお待ちしています。

つながる 応援する 届ける

主な活動



ファンイベントなどを開催予定です。ファン同士がつながって、ひたちなかのいいところをシェアしましょう。会員の特典として、ファンイベントや体験ツアーなどに優先的に案内します(登録メールアドレスに案内)。令和5年3月にファンミーティングを開催予定。



まちのために何かしたいと模索しているファンはもちろん、ひたちなか市は何かに挑戦している人にエールを送るまちです。まちの魅力は人。そんな人達を応援していきましょう。



ひたちなか市の魅力を周りの友人や家族に届けてください。また、会員になるとお知らせされるメールアドレスにまちの魅力に関する情報を送ってください。採用された場合はホームページやSNSに掲載をします。

会員特典

「ひとが咲くまち。ひたちなか」トートバッグをプレゼント。
※なくなり次第終了



登録はこちらから▶



【問合せ】企画調整課マーケティング推進室 ☎内線 1313

ファンベース講演会を開催しました



12月21日、キックオフイベントとして「ファンベース」の提唱者である『さとなお』こと佐藤尚之氏に、「長く愛される地域になるためのファンベース」をテーマに、ファンを大切にする重要性などをご講演いただきました。終了後は多くの質疑が交わされ、楽しくまちに関わっていききたいといった意見が聞かれました。

2月23日(日) 午後1時～4時30分



ワークプラザ勝田 入場無料



タコ日本一・魚の美味しいまちひたちなか推進協議会 10周年記念シンポジウム

サバジェンヌ&カツオちゃんと語る「魚食のまちづくり」

内容 ▼記念講演

「サバはどうして若者と女性の心をとらえたのか」

菓膳アテンダント・全日本さば連合会広報担当 池田 陽子氏

「健康魚カツオと鰹節に魅せられて」

かつお食堂オーナー・鰹節伝道師 永松 真依氏

▼活動報告・パネルディスカッション

- 登壇者 ○鯉沼 勝久氏(魚の美味しいまち推進協議会)
○小川 孝博氏(市魚食普及活動実行委員会事務局)
○根本 経子氏(那珂湊漁業協同組合女性部)
○高仲 和美氏(市食生活改善推進員連絡協議会)
○保立 貴博氏(美乃浜学園栄養教諭)
○横須賀 正留氏(勝田ライオンズクラブ)



▲詳しくはこちら

定員 300人

申込 2月17日(金)までに、電話で商工会議所那珂湊支所 ☎263-7811

池田 陽子(サバジェンヌ)

国立北京中医薬大学日本校(現・日本中医学院)に入学、国際中医薬膳師取得。セミナー、執筆活動などを通して「菓膳アテンダント」として活動。また、全日本さば連合会の広報担当「サバジェンヌ」として、サバファンが集うイベントを開催。



永松 真依(カツオちゃん)

夜遊び女子だった大学生時代、鰹節を削るおばあちゃんの後ろ姿に感銘を受ける。以来、鰹節に魅せられ全国の鰹節工場、カツオ船を訪ね歩いて、カツオと鰹節を学ぶ。2017年東京渋谷に「かつお食堂」オープン。2年連続でミシュラン店舗に認定。



カクダイ水産株式会社
櫻井 裕士さん(38)

地元の魚を、さらにおいしく、食べやすく

「魚、もっと食べてほしいです。栄養満点で、タンパク質とか体に必要なものがたくさん詰まっているから。でも、調理に少し手間が…って気持ちもよくわかります。そんなとき、干物。味がついているので、焼くだけで手軽に食べられるし、日持ちもするし、冷凍できるのもいいでしょう?」と爽やかな笑顔で話すのは、カクダイ水産株式会社の櫻井裕士さん。

「うちだとやっぱり『みりん干し』。自家製のタレで4日間じっくり漬け込み、絶妙な濃さに味付け。特にサ

バのみりん干しは、一年中店頭で並ぶうちの看板商品です」と続けます。そのカクダイ水産を含む、那珂湊にある32の加工業者で構成される「那珂湊水産加工業協同組合」。市内外のイベントで水産加工品の販売・展示を行うなど、さまざまなPR活動に取り組んでいます。

「那珂湊の加工業者って、実は若い人が多いんです。家業だからという理由はもちろん大きいけど、みんな生まれ育った地元がやっぱり好きなんじゃないかな」と照れくさそうに話してくれました。



「買い物をしているときなど、身近な所で私たちが作っている製品が目に入ると、自分の仕事に社会に役立っていると実感できて嬉し」と話すのは、製袋第1課・入社3年目の塚本さん。ポリエチレン原料を溶かしてフィルム状にした生地を、熱で圧着してカットする製袋機のおペレーションなどを担当。検品や梱包をするときは、不良品を出さないよう慎重な作業が求められます。「先輩は皆優しく、失敗してもポジティブに声を掛けてくれます」と塚本さん。アットホームな職場の雰囲気がおえます。

プラスチック問題が深刻となる今、林産業は課題と向き合い「環境負荷低減ソリューション」を掲げています。例えば、ポリエチレンのみの単一素材でリサイクル可能なパッケージをつくりつたり、焼却時にプラスチックから発生するCO₂を大幅に削減する技術「グリーンナノCO₂OFF」を積極的に取り入れたり、環境に配慮した取り組みを推進。林産業は、これからの時代のニーズに合わせた製品の開発・製造に挑み続けます。

「買い物をしているときなど、身近な所で私たちが作っている製品が目に入ると、自分の仕事に社会に役立っていると実感できて嬉し」と話すのは、製袋第1課・入社3年目の塚本さん。ポリエチレン原料を溶かしてフィルム状にした生地を、熱で圧着してカットする製袋機のおペレーションなどを担当。検品や梱包をするときは、不良品を出さないよう慎重な作業が求められます。「先輩は皆優しく、失敗してもポジティブに声を掛けてくれます」と塚本さん。アットホームな職場の雰囲気がおえます。

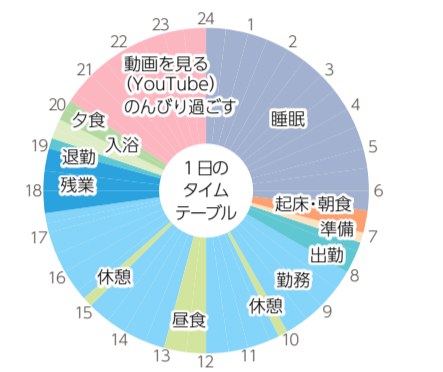
いわゆる「ポリ袋」など、ポリエチレン製の柔らかい包装材を製造・販売する林産業。砂糖、塩、米など食品関係の袋から、点滴バッグや注射針の保護パッケージといった医薬品の包装材、農業用の黒いロールシートまで、約1万種類に上る幅広い分野の包装材を手掛けています。中でも、砂糖の袋は国内シェア約3割を誇り、全国のスーパーで見ることが出来ます。



▲衛生的なクリーンルームの工場



▲2018年9月にリニューアル



音楽を聴くことが好きで、特に韓国のアイドルグループ「BTS」が大好きです。高校1年生の頃からファンで、コンサートにも行きました。くつろぎながら音楽を聴くことで、仕事へのやる気や元気をチャージしています。

休日は家族でお出かけして、ファッションクルーズなどで買い物や外食を楽しんでいます。市内のお店では「うどん吉BAY」がお気に入り。特に、海老天とお餅がトッピングされた「エビ餅うどん」がおすすめです！



▲エビ餅うどん

うどん吉BAY

馬渡字大沼 3106-9 ⑧⑨定休

食品から医薬品まで「袋」のプロフェッショナル



製袋第1課
塚本 玲衣さん(21)
大洗町在住、出身
茨城県立海洋高校卒業
令和元年入社

働く暮らし
好きになる

ひたちなかを

Vol.20

日本の産業を支える市内中小企業でいきいきと働く人たちを紹介します。

取材協力企業

Hayashi 株式会社 林産業ひたちなか工場
山崎 152 ☎ 264-2521

代表者：代表取締役社長 小沼 佳史
創業年：1962年5月(昭和37年)
資本金：5,000万円
売上高：41億4,500万円(令和4年12月期)
従業員数(男/女)：171人(123人/48人)
平均年齢：35.9歳
月平均残業時間：約27時間
R4年採用：新卒6人/それ以外45人
初任給：21万円～
勤務時間：8:00～17:20 ※部署により異なる
有給休暇の平均取得日数：7.5日/年(令和3年度)
育児休業取得：0人(R1～3年度)

市産業活性化コーディネーターをご活用ください

市は、中小企業支援の一つとして、ひたちなかテクノセンター内に「市産業活性化コーディネーター」を配置しています。産業活性化コーディネーターは、中小企業支援のために活動する専門家。製造業を始め、IT・食品・サービス業など幅広い分野で、産(企業)、学(高専・大学や研究機関)、官(行政)連携の橋渡し役として活動し、積極的な企業訪問を通じて、豊富な経験とノウハウを生かした適切なアドバイスを行っています。



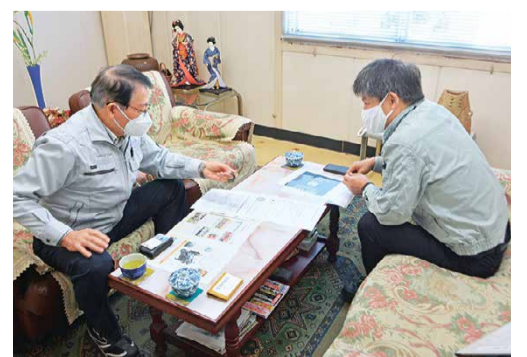
相談無料！お気軽にご相談ください

事例紹介

「情報提供のみにとどまらない企業支援」

西大島の(株)モルテックスは、プラスチック製品の射出成型用金型の設計・製作を行っています。車のフォグランプを作るための型など、身近な製品を作る過程でも同社の金型が使われています。以前から、補助金や技術力向上につながる講座の紹介、仕事で使う部品の相談など、さまざまな場面で産業活性化コーディネーターを活用。取材日は、会社のHP刷新の勧めと、そのときに受けられる補助金の提案を受けていました。

「補助金の情報などを自分で集めるのは大変なのでありがたい。貴志コーディネーターは、相談するとすぐに動いてくれ、情報提供にとどまらず補助金の申請や企業との顔つなぎなど、それ以上の対応をしてくれて、仕事の幅が広がりました」と横山社長。コーディネーターとの信頼関係が構築されているのが垣間見えました。



▲横山昌之社長(左)と貴志コーディネーター

【問合せ】(株)ひたちなかテクノセンター企業支援部 ☎ 264-2200

案内 奨学金の返還を支援します

ページID 1002167

対象者	次の①～⑥の全てを満たす方 ①奨学金の貸与を受けて、学校(大学、専修学校等)を卒業した方 ②申請時にひたちなか市内に住所を有している方 ③市内において保育士、看護師、介護福祉士など医療福祉分野の専門職や中小企業に正規雇用され勤務する方、または起業した方や農業・漁業等の第一次産業に従事する方で1年以上継続している方 ④奨学金の返還を行っており、滞納がない方 ⑤市町村住民税等の滞納がない方 ⑥他制度による奨学金を対象とした助成・補助を受けていない方 ※詳しくは、市HPをご覧ください。
対象奨学金	○ひたちなか市奨学資金 ○日本学生支援機構 第一種・第二種奨学金 ○茨城県奨学資金その他地方公共団体が貸与する奨学資金
支援額	申請の前年度に返還した奨学金の額の2分の1(上限10万円)
対象期間	初回の申請年度から最大8年間
申請方法	必要書類を教育委員会総務課まで持参または郵送 ※返還支援補助募集要項や必要書類は、教育委員会総務課で配布。市HPからもダウンロード可
申請期間	令和5年3月31日(金)(必着)まで随時
申請・問合せ	教育委員会総務課☎内線7305

案内 老人福祉センター「馬渡荘」を令和5年3月31日で閉館します

「馬渡荘」は築51年が経過しており、老朽化が著しく、さらには利用者数が年々減少している状況にあります。こうした現状を踏まえ、これまでご利用されていた皆さまには大変ご不便をおかけしますが、3月31日(金)をもって閉館させていただきます。

近年は、特にひとり暮らし高齢者や生活困窮者など真に公的支援が必要な方が増え、新たな事業の確保が急務となっています。

今後は、「介護予防策の更なる充実」「地域交流の拠点づくり」、「見守り施策の拡充」など、新たな課題に対応しながら、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活していけるようなまちづくりを進めてまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、老人福祉センター「大島荘」「高場荘」「みなと荘」は今後も引き続き、囲碁・将棋、カラオケ、ヘルストロンなどが利用できる集いの場・交流の場として運営してまいります。

また、「金上荘」は、高齢者に限らず、すべての世代が利用できる貸館施設といたしますので、ぜひご利用ください。

【問合せ】高齢福祉課☎内線7232、1

募集 令和5年度 学校給食調理員 (会計年度任用職員) 募集

ページID 1009046

職種	学校給食調理員	採用予定人数	18人程度
勤務内容	学校給食における調理、洗浄業務、その他所属長が指示する業務		
勤務先	①市内小・中・義務教育学校 ②学校給食センター		
任用期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日 (更新の可能性あり、原則1カ月の試用期間あり)		
勤務時間	① 月～金 8:30～15:30 ② 月～金 8:00～15:00 または 8:30～15:30 ※いずれも休憩1時間、学校の長期休業期間は勤務なし。 ただし、研修・健診・清掃のため数日出勤する場合あり。		
報酬等(予定)	月給制(1,006円/時間～) 通勤手当・期末手当支給あり 雇用保険・労災保険・健康保険・厚生年金保険の適用あり		
休暇	有給(年次休暇など)または無給(看護休暇など)の休暇制度あり		
申込	2月17日(金)までに、履歴書(写真添付)を持参または郵送で保健給食課(〒312-8501 東石川2-10-1) ※募集人員に満たない場合は随時受付		
問合せ	保健給食課☎7343		

案内 20歳になったら国民年金

ページID 1005794

国民年金は、老後や万一の際に備え、現役世代みんなで支えあう制度です。日本国内に居住する20歳以上60歳未満の全ての方に、国民年金への加入義務があります。20歳の誕生日以降に、日本年金機構より国民年金加入のお知らせ、基礎年金番号通知書、納付書等が送付されます。

対象者 20歳の誕生日の前日時点で、自営業・農業・漁業に従事する方や学生等(厚生年金保険や共済組合に加入していない方)

保険料 月額16,590円(令和4年度)

納付場所 金融機関、郵便局、コンビニエンスストア

■お得な納付方法

保険料を早めに納めること(前納)により、保険料が割引されます。納付書による現金納付以外にも、口座振替やクレジットカード納付を利用することで、よりお得で便利な納付が可能です。

■免除・猶予・学生納付特例制度

国民年金保険料を未納のままにすると、将来の老齢年金や万一の際の障害基礎年金、遺族基礎年金等を受け取ることができなくなる場合があります。保険料の納付が困難な場合は、早めに免除・猶予・学生納付特例(学生の場合)の申請を行いましょう。詳しくは問い合わせください。

【申請・問合せ】国保年金課☎内線1185、6
那珂湊支所保険福祉担当☎内線275
水戸北年金事務所☎231-2283

相談 成年後見制度の相談窓口を紹介します

ページID 1005085

■成年後見制度とは？

認知症や知的障がい、精神障がいなどの理由により、物事を判断する能力が低下した方の権利を守る制度です。親族、弁護士などが後見人となり、財産管理など本人の代わりに行き、支援をします。

■後見人の役割 ※後見人は身元保証人になることはできません

- 預貯金の管理 ○介護サービス、入院の契約
- 本人に不利益な契約の取り消し
- 要介護認定の申請などの手続き など

「定期預金の解約は制度を利用してと銀行に言われたがどうすればいいの?」「金銭管理が難しくなってきた親族の相談をしたい」「制度について詳しく知りたい」など、一人で悩まずご相談ください。

相談窓口		担当中学区	連絡先
市社会福祉協議会	(成年後見中核機関)	全学区	272-4106
勝田第一中学校区	地域包括支援センター (おとしより相談センター)	勝田一中学区	354-5221
大島中学校区		大島中学区	219-5775
西部		勝田二中学区 田彦中学区	276-0655
北部		勝田三中学区 佐野中学区	229-2255
東部		那珂湊中学区 美乃浜学園区	264-1501

募集 令和5年度 公立学童クラブ放課後児童支援員 (会計年度任用職員) 募集

ページID 1002299

職種	放課後児童支援員	採用予定人数	3人程度
勤務内容	児童の健康管理・安全確保、遊びや活動を通じた成長への支援等		
勤務先	市内小学校および義務教育学校学童クラブ		
任用期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日 (更新の可能性あり、原則1カ月の試用期間あり)		
勤務時間	平日 13:30～18:30 夏休み等 8:00～18:30のうち5時間		
報酬等(予定)	月給113,000円～、通勤費用・期末手当支給あり 雇用保険・労災保険・健康保険・厚生年金保険の適用あり		
休暇	有給(年次休暇など)または無給(看護休暇など)の休暇制度あり		
応募資格等	○健康で児童の育成に意欲があり共に活動できる方 ○有資格者歓迎(保育士、幼稚園教諭、教員免許)		
申込	2月17日(金)までに、履歴書(写真添付)を持参または郵送で青少年課(〒312-0057 石川町11-1) ※募集人員に満たない場合は随時受付		
問合せ	青少年課☎272-5883		

案内

傷病手当金の支給の適用期間が延長されました

市報令和4年7月10日号でお知らせした「新型コロナウイルスの影響に係る傷病手当金の支給の適用期間」が、令和5年3月31日まで延長となりました。国民健康保険・後期高齢者医療制度の加入者で要件に該当すると思われる方は、必ず事前に電話で問い合わせください。 問合せ 国保年金課☎内線 1181、3

児童手当支給日のお知らせ

児童手当2月期の支給日は2月10日(金)です。通知の送付はありませんので、登録された口座をご確認ください。 ※入金は午後の場合あり。 問合せ 子ども政策課☎内線 7223

水戸市防災訓練に関するお知らせ

「水戸市いっせい防災訓練」に伴い、近隣地域で緊急速報メールの受信等の可能性があります。 日時 2月8日(土) 午前11時5分 問合せ 水戸市防災・危機管理課☎ 232-9152

県民交通災害共済 2月1日(水)から加入受付

交通事故による災害を受けた場合に、加入者本人の救済を目的とし災害の等級に応じて見舞金を給付します(車両損傷等は対象外)。 対象 ①市内に住民登録のある方 ②市内の事業所に勤務する方(団体扱い) 費用 大人900円、中学生以下500円 共済期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日 申込 生活安全課☎内線 3212、那珂湊支所市民生活担当☎内線 267

事業主の皆さまへ

■中小企業でもハラスメント対策が義務化されています！ 規程の整備や社内体制の点検を行いましょう。 ①事業主の方針等の明確化と周知・啓発 ②相談に応じ、適切に対応する体制の整備 ③

パワハラに係る事後の迅速かつ適切な対応 ④その他プライバシー保護や不利益取り扱いをしない旨の定め ■有給休暇の計画的付与制度の導入を 新しい働き方・休み方のスタイルを定着させるには、年次有給休暇の計画的付与制度や、時間単位の年次有給休暇の活用が効果的です。詳しくは、問い合わせください。 問合せ 茨城労働局雇用環境・均等室☎ 277-8295

募集

市立幼稚園副担任募集

Table with 2 columns: 職種 (幼稚園副担任(会計年度職員)), 募集人員 (若干名), 応募資格 (幼稚園教諭免許を有する方、または取得見込みの方), 任用期間 (4月1日～令和6年3月31日(更新の可能性あり)), 申込・問合せ (2月17日(金)までに、履歴書を持参または郵送で教育委員会総務課☎内線 7306(東石川2-10-1))

スマホ教室・マイナンバーカードを申請しよう(無料)

Table with 2 columns: 日時 (2/10(金) 10:10～11:10, 2/20(日) 14:00～15:00), 内容 (マイナンバーカードのスマホ申請から受取方法までの説明), 対象 (市内在住でスマホをお持ちの方 ※), 持ち物 (スマホ、個人番号カード交付申請書(再発行等の問合せは市民課☎内線 1176)), 場所・申込 (ドコモショップシーサイドひたちなか店 ☎ 0120-590-360、☎ 352-2701)

射爆場跡地観察会inひたち海浜公園

水戸射爆場がなぜ公園に生まれ変わったのか、市の歴史を一緒に学びましょう。 日時 3月12日(日) 午前10時～11時頃 ※雨天中止 場所 国営ひたち海浜公園内 対象 小学4～6年生 定員 20組 ※ 児童1人+保護者1人で1組。 申

込多数の場合抽選 費用 無料 ※ 入園料・駐車料金は自己負担(中学生以下無料) 申込 2月10日(金)までにネット申込 問合せ 青少年課☎ 272-5883 申込はこちら▶

元気いばらき就職面接会(無料)

日時 2月17日(金) 午後1時30分～3時30分 場所 県水戸合同庁舎 対象 若年者や離職中の求職者、就職氷河期世代の方 参加事業所 約20社 問合せ いばらき就職支援センター☎ 233-1576

商工会議所セミナー参加者募集

■元舞台俳優が教える 印象力アップセミナー(無料) 日程 2月13日(日) 内容 劇団四季出身の元女優から表現力と伝え方を学ぶ 定員 先着24人 ■情報セキュリティセミナー(無料) 日程 2月14日(月) 内容 2023年版情報セキュリティの10大脅威を解説 定員 先着50人 ★共通 時間 午後2時～4時 場所・問合せ ひたちなか商工会議所 ☎ 273-1371

文化・教養

コミュニティギャラリー展示

Table with 2 columns: 開催期間, 展示名 (2/1(水)～6(土) 美乃浜学区明るい地域づくりの会作品展, 2/8(水)～13(日) 第11回能面展, 2/15(水)～20(日) 楽しいスケッチ作品展, 2/22(水)～3/6(日) 何でもアリーナPart23), 時間 (午前10時～午後8時 ※), 問合せ (市民交流センターひたちなか・ま ☎ 276-0101)

ひたちなか・ま講座

■映画鑑賞会「にじいろカルテ」 日時 2月24日(金) 午前10時～11時40分 定員 20人 費用 無料 ■心をつなぐ字手紙 体験教室 日時 3月3日(金) 午後1時30分～3時30分 定員 10人 費用 500

円 持ち物 毛筆、半紙(貸出可) ★共通 場所・申込 市民交流センターひたちなか・ま ☎ 276-0101

げんき-NET ひたちなか講演会

■和文文化講師に学ぶ 和心しぐさで自分磨き～おもてなしの折り紙と風呂敷包み～ 日時 3月4日(土) 午後1時30分～3時30分 場所 ワークプラザ勝田 講師 (一社)大和撫子和乃会 安達和子氏 定員 先着40人 費用 無料 申込 2月1日(金)～、電話またはメール(住所、氏名、電話番号を記入)で市民活動課☎内線 3221、メール:genki-net@city.hitachinaka.lg.jp

多文化交流会

「こくさいちゃんカフェ」 日時 2月25日(土) 午後1時30分～3時30分 ※オンライン開催 内容 いろいろな国の人と楽しくフリートーク 費用 無料 定員 35人 申込 2月10日(金)までに、電話で市国際交流協会☎ 212-6855

第19回企画展「弥生時代中期の祈り-墓から出土する管玉-」

日時 2月11日(土)～5月7日(日) 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで) 場所 市埋蔵文化財調査センター ※(日)休館(日)祝の場合は翌日) 費用 無料 問合せ 埋文センター☎ 276-8311

映画上映会「存在のない子供たち」

日時 2月25日(土) ①午前10時30分 ②午後2時 場所 ワークプラザ勝田 定員 各150人 費用 無料 申込 2月21日(木)までに県ユニセフ協会HPから申込 問合せ 県ユニセフ協会☎ 224-3020

祝日のごみ収集日変更 天皇誕生日

■資源回収 第2、4木曜日地区 2月23日(水)祝⇒2月25日(土) 【問合せ】 廃棄物対策課 ☎内線 3324～6

みんなで楽しく足腰の筋力アップと認知症予防！介護予防教室

Table with 3 columns: 春コース(全11回), 運動強度, 老人福祉センター高場荘, 金上ふれあいセンター. Rows include: 全身げんきコース, 新コース!体幹げんきコース, 足腰げんきコース, ころばぬ体コース, からだ脳活コース.

【問合せ】 高齢福祉課☎ 273-1948

申込期間 2月7日(水)～21日(木) (午前8時30分～午後5時30分) 申込方法 電話で高齢福祉課☎ 273-1948 ①氏名 ②住所 ③電話番号 ④生年月日 ⑤第1希望～第3希望のコース番号 ⑥送迎の有無 をお伝えください。 ※申し込みは先着順ではありません。 申込多数の場合は抽選となり、抽選結果は3月中旬に発送します。

対象 次の(1)～(3)をすべて満たす方 (1)65歳以上で要介護認定を受けていない方(要支援1・2認定を受け、デイサービスや通所型サービスを利用していない方も含む) (2)足腰が弱ってきていると感じている方や認知症予防等に取り組みたい方 (3)医師から運動制限を受けていない方、3カ月以内に入院していない方 *⑥は(1)～(3)に加えて(4)も満たす方 (4)床面から自力で起き上がることや背もたれがなくても座ることができ、金上ふれあいセンターの2階までを自力で歩くことができる方 定員 ▼老人福祉センター高場荘 各コース15人 ▼金上ふれあいセンター 各コース20人 ※⑥のみ14人 時間 ▼午前9時30分～11時30分 ▼午後2時～4時 費用 1回100円(送迎ありの場合は1回150円、毎回現金払い) その他 交通手段にお困りの方は送迎を行います。 ※人数制限あり。住所地により送迎区間が決まっています。

保健

健康推進課(ヘルス・ケア・センター) ☎ 276-5222

プレパパ・プレママ教室(無料)

日程 3月9日⑥ 受付時間 ①午後1時20～30分 ②午後3時～3時10分 ※要予約 場所 ヘルス・ケア・センター 内容 DVD上映、お風呂の入れ方実習 対象 市内在住の妊娠中期以降の妊婦(同伴者1人) 定員 各8組 持ち物 母子健康手帳、筆記用具、飲み物、バスタオル、テキスト 申込 2月9日⑥正午～電子申請 申込はこちら▶



県民公開講座(無料)

■セルフチェックとセルフケア ～そしてよりよく生きるために～ 日時 2月26日⑥ 午前10時～正午 ※Zoom開催 講師 (株)エス・アイ・シー 堀美智子氏 定員 1,000人 問合せ 県薬剤師会 ☎ 306-8934 申込はこちら(県薬剤師会HP)▶



相談

2月の弁護士相談(無料)

場所・日程 市民相談室(市役所1階・広報広聴課内) 2月7日④、14日④、21日④、28日④ 時間 午後1時～4時 ※要予約 対象 市内に住民登録のある方 定員 各日6人(1人25分程度) 注記 同一案件の再相談不可。事前に要点をまとめ、必要な資料をご用意ください。 申込 広報広聴課 ☎ 内線1154

困りごと相談(無料)

日時 ①～⑤ 午前9時～正午、午後1時～4時30分(受付:4時まで) ※申込不要 場所 市民相談室(市役所1階・広報広聴課内) 内容 心配ごとの相談、専門機関への案内など 問合せ 広報広聴課 ☎ 内線1155

行政書士相談会(無料)

▼市民ホール(市役所1階・国保年金課前) 2月2日⑥、16日⑥ ▼那珂湊支所(2階・会議室3) 2月9日⑥ 時間 午後1時～4時 ※申込不要 内容 営業許可、契約書、相続、遺言など 問合せ 県行政書士会水戸支部 ☎ 303-5812

2月は「相続登記はお済ですか月間」

県内の各司法書士事務所、相続登記の無料相談を実施します。 期間 2月1日⑥～28日④ ※各司法書士事務所にて要予約 問合せ 茨城司法書士会 ☎ 225-0111

図書館

3館共通

■催しの予約方法 催しは全て予約制(先着)で、申込開始日の午前9時から、直接または電話で受け付けます。

中央図書館 ☎ 273-2247

■おひざでだっこのおはなしかい 日時 2月10日⑤ 午前11時～11時20分 場所 おはなしのへや 対象 0～2歳の親子 定員 5組 申込 1月27日⑤～

■おはなしのポケット(幼児向け) 日時 2月11日⑤ 午前11時～11時30分 場所 視聴覚室 定員 15人 申込 1月27日⑤～

■つだおはなしのへや(幼児向け) 日時 2月18日⑤ 午後2時～2時30分 場所 視聴覚室 定員 15人 申込 2月3日⑤～

■かつたおはなしの会(幼児向け) 日時 2月22日⑥ 午後3時30分～4時 場所 視聴覚室 定員 15人 申込 2月8日⑥～

■暮らしに役立つ法律講座 いくつか備えていまからできる終活講座 ～知っておきたい相続・遺言のはなし～ 日時 2月25日⑤ 午前10時～正午 場所 視聴覚室 講師 片岡優弁護士、山内享郎氏 定員 20名 対象 高校生以上 申込 1月25日⑥～

那珂湊図書館 ☎ 263-5499

■キッズシアター 日時 2月12日⑥ 午後2時～ 場所 視聴覚室 内容 アニメ「フラ・フラダンス」(108分) 定員 15人

■だっこでおはなし会 日時 2月18日⑤ 午後2時～2時30分 場所 おはなしのへや 対象 0～2歳の親子 定員 4組

■みなとシアター 日時 2月19日⑥ 午後2時～ 場所 視聴覚室 内容 映画「ハルをさがして」(93分) 定員 15人 ★共通 申込 1月25日⑥～

佐野図書館 ☎ 270-3811

■サンデーシアター(要予約) 日時 2月12日⑥ ①午前10時～②午後2時～ 場所 視聴覚室 内容 「トキワ荘の青春」(110分) 定員 各回先着15人 申込 1月27日⑤～

■おひざでくおはなしかい 日時 2月21日④ 午前11時～ 場所 視聴覚室 対象 0～2歳の親子 定員 10組 申込 2月7日④～

スポーツ

イヤーランドウォーキング大会

日時 2月19日⑥ 午前9時～受

付順に出発 場所 那珂湊駅から6km、10km、20kmの各コースに分かれて自由歩行 費用 小中学生無料、その他200円 申込 ウォーキング協会事務局・菅原 ☎ 274-7016 (FAX同)

第24回Wリーグひたちなか大会

■日立ハイテックウーガーズ VS. 新潟アルビレックスBラビッツ 日時 3月18日⑤、19日⑥ 午後2時30分試合開始(正午開場) 場所 市総合体育館 チケット販売 総合体育館、Wリーグチケット専用サイト ※詳細は総合運動公園HPをご覧ください 問合せ 総合体育館 ☎ 273-9370

歴史探訪ウォーク

(馬渡・高場史跡探訪コース)

日時 3月5日⑥ 午前9時スタート～正午ゴール予定 ※雨天決行 集合場所 西原公園第一グラウンド 内容 約10km、休憩あり 定員 先着30人 ※小学生以下は保護者同伴 費用 500円(当日払、保険料含) 持ち物 動きやすい服装、行動食、飲物 申込 2月4日⑤～ HPまたは電話で総合運動公園 ☎ 273-9370 (午前9時～午後5時) 総合運動公園HP▶



体育施設イベント案内 【問合せ】総合運動公園 ☎ 273-9370

Table with 4 columns: 月, 日, イベント, 場所. Includes JFA関東ガールズエイト(U-12)サッカー大会, 県居合道演武大会, 関東大学デンソーカップチャレンジサッカー, Vリーグひたちなか大会.

文化会館イベント案内 【問合せ】文化会館 ☎ 275-1122

Table with 4 columns: 月, 日, 開演, イベント. Includes 市民と自衛隊の集い, 環境シンポジウム2023, 文化協会総合発表会「第15回春の祭典」.

オミクロン株対応ワクチン接種のお知らせ

ページID 1010521

オミクロン株対応ワクチン(以下:2価ワクチン)は、初回接種(1・2回目接種)を完了した12歳以上のすべての方が対象です。2価ワクチンは、種類にかかわらず1人1回の接種です。

2価ワクチンの接種券は、前回接種から3カ月以上経過した方に、毎週水曜日に順次発送しています。接種券の発送からお手元に届くまでに1週間程度かかる場合があります。

※2価ワクチンは1人1回の接種のため、2価ワクチンを接種済の方には前回接種から3カ月以上経過しても接種券は発送されません。

2価ワクチンの集団接種を実施します(受付中) ページID 1010763

Table with 3 columns: 日程, 受付時間, 場所. 2/9⑥、22⑥, 13:00～15:30, ワークプラザ勝田

※使用ワクチンはファイザー社製2価ワクチン(BA.4-5)。 ※予約方法は接種券に同封のチラシをご確認ください。

新型コロナウイルスワクチンが無料で接種できる期間は令和5年3月31日④までです。終了日が近付くにつれ、接種できる医療機関や集団接種日程が少なくなりますので、接種を希望する方はお早めにご予約ください。

【問合せ】健康推進課(ヘルス・ケア・センター) ☎ 276-5222

Health memo article: コロナ禍でコレステロール値上昇!? つだ中央クリニック 須賀 茂樹. Discusses cholesterol levels and health in the COVID era.



「食」に関する標語の入賞作品が決定

市は、全国学校給食週間（1月24日～30日）にちなみ、給食をはじめとした毎日の「食」を通して健全な体と心をつくり、食への関心を高めていくことを目的として、毎年標語を募集しています。

今回は、市内小・中学校から5,757点の応募があり、このうち教育長賞1点、学校給食会長賞4点をはじめ、優秀賞18点、入選57点を決定しました。

教育長賞

給食を
食べてハッピー

勝田三中 1年
佐賀井 優翔

給食会長賞

ふしぎだね きゅうしょくだと
にがてなものも たべられる

前渡小 1年
田村 莉菜

地産地消 学校給食 五つ星！
給食自慢の ひたちなか

佐野小 6年
住谷 窓果

コロナかで 大きなこえでは
いえないけれど
えがおでかわす 「おいしいね。」

外野小 1年
三村 洵

たまにでも
他国の料理で 味わえる
旅行気分 お得だな

那珂湊中 2年
郡司 理子

【問合せ】保健給食課☎内線 7343～5

2022-23 V.LEAGUE ひたちなか大会 市民無料招待

日 時 3月4日④、5日⑤
開場：午前10時 試合開始：午後2時

場 所 市総合運動公園 総合体育館

対 戦 ▼4日④ 日立Astemoリヴァーレ 対 東レアローズ
▼5日⑤ 日立Astemoリヴァーレ 対 久光スプリングス

定 員 各日20組40人 ※応募者多数の場合は抽選

応募締切 2月16日⑥（消印有効）

応募方法 往復はがきに大会名（2022-23V.LEAGUEひたちなか大会）と
①住所 ②氏名 ③電話番号 ④観戦日 を記入し、県バレーボール協会大会事務局（〒312-0062 高場 2018-9）

※大会の詳細は、Vリーグ機構HPをご覧ください。料金改定前の往復はがきには不足料金の切手を貼付してください。

【問合せ】県バレーボール協会大会事務局
☎ 274-1399（平日午後1時～6時）

2022-23 B.LEAGUE ひたちなか大会 市民無料招待

ひたちなか市のフレンドリータウンとして、男子プロバスケットボールB1リーグで活躍する茨城ロボッツのホームゲームに市民を無料招待します。

日 時 2月11日④、12日⑤

場 所 アダストリアみとアリーナ

定 員 各日50組100人

招待席種 2階エンド自由席（コート全体が見渡せます）

応募締切 2月5日⑥

応募方法 二次元コードから専用応募フォームへアクセスし、申し込みください
※抽選結果は2月7日⑦までに茨城ロボッツチケット事務局よりメールで通知

【問合せ】(株)茨城ロボッツ・スポーツエンターテインメント
☎ 050-1745-6802

J2 水戸ホーリーホック ひたちなか市の ホームタウン PR 大使が決定

1月15日、水戸ホーリーホックの新体制発表会に合わせ、「ホームタウンPR大使公開ドラフト会議」が水戸市のザ・ヒロサワ・シティ会館で行われました。「ホームタウンPR大使」は、ホームタウンの15市町村との相互連携と関係強化を目的に、トップチーム所属の選手が任命されます。今後は、市のプロモーション活動への協力など、ひたちなか市の魅力発信と一緒に取り組んでいただきます。

▲サポーターなど約450人が集結。運命のドラフト会議を見守りました。

▲1位指名をクジで引き当てたひたちなか市

【問合せ】スポーツ振興課☎内線 2112

ひたちなか市 PR 大使

FW 23 寺沼 星文 選手

2001年3月8日生
桐蔭横浜大学在学中から特別指定選手として活躍

FW 20 梅田 魁人 選手

1997年5月15日生
テグバジャーロ宮崎から2022シーズン完全移籍

はじめまして！
皆さんと一緒にひたちなか市を盛り上げていきます！

寺沼のルーツはひたちなか市にあると聞きました！
市の魅力を全力PRします！

ホームページ連携でらくらく検索 ページID 1000038

各記事に記載されている「ページID」を、市HPの「ページID検索」に入力して検索すると、簡単に目的のページを探ることができます。

市の人口	住民基本台帳人口(市民課扱い)	12月の人口動態
人口	156,435人	出生▶ 73人 死亡▶ 179人
男	78,768人	転入▶ 381人 転出▶ 358人
女	77,667人	
世帯数	70,965世帯	12月末日現在

ひたちなか市
ホームページ

妊娠・子育て
応援サイト
スマイル・スマイル

移住・定住
サイト
Love & Peace
Hitachinaka Life

LINE

Twitter

Instagram